

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護技術面・BPSDに対して決められている統一ケアは行えるようになってきているが、突発的なBPSDの出現に対し、戸惑うスタッフがいる。瞬時に判断することが不安になる時がある。	○BPSDの出現がすくなくなるように、事前に情報共有し合い、統一したケア方法を検討し対応できる。 ○どのようなBPSDが出現しても冷静に判断し対応できる。	○入居者様の心身の状態の変化に対しスタッフ同士話し合える場をつくり、どのようなケアが最良なのかを一緒に検討しケア方法の指導を行う。 ○スタッフ会議にて、想定外のBPSDの事例検討を行い、対応策を検討する。	12ヶ月
2	48	入居者様個々に応じた『出来ること』を日々の日課として取り入れられていない日がある。今以上に役割や達成感を感じ喜んでいただける支援を行えるように支援の再検討が必要。	○入居者様が1日1日を楽しく充実していると感じていただける環境と役割を提供できる。 ○入居者様とスタッフが一緒に達成感と喜びを感じることができる。	○コミュニケーションの中で『出来ること』をより多く見つけ出す。(得意なこと・好きなこと) ○季節に応じた政策や畑等、委員会をつくり入居者様へ積極的に働きかけ役割を持っていたき日々の日課になるよう支援する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。